全Ａネット　　ヤマト福祉財団助成事業

ＮＰＯ法人就労継続支援Ａ型事業所全国協議会
就労支援セミナーin京都　報告書

記念講演「クロネコヤマトのサスティナブル経営」～大企業の経営から学ぼう！社会的責任と使命～
シンポジウム「これからのＡ型に求められるもの」　～優良認定された事業所の事例から～

2022年２月２０日（土）13：30～16：30

京都商工会議所7F（Zoomウエビナー）　参加者：約 120 名

全Ａネットは、６年前に当時のＡ型事業所の状況に危機感を感じて活動を開始しました。一般就労が難しい障害者にとって労働者として働ける制度は必要不可欠なものと、現在でも考えています。この大切な時期に、Ａ型事業所は社会的評価を得られるかの岐路に立っています。それには、まず私たち運営者が社会的使命を自覚することが必要ではないでしょうか。
今セミナーでは、企業経営者（ヤマト運輸）の持続可能な運営からＡ型事業所運営のヒントを、また優良Ａ型事業所認定交付の事例紹介と、スコア方式とは違う視点から独自の評価基準を設けましたが、よき運営についての討論を通して一石を投じたいと考えています。

◆開会挨拶：久保寺一男氏（全Aネット理事長）

◆記念講演：山内雅喜氏（ヤマトホールディングス株式会社会長・ヤマト福祉財団理事長）
「クロネコヤマトのサスティナブル経営」～大企業の経営から学ぼう！社会的責任と使命～
・ヤマトグループ概要
・サスティナビリティ経営とは
・ヤマトのＢＣＰ（事業継続計画）
・ヤマトのサスティナビリティ経営

◆ 優良Ａ型認定事業所報告

◆ シンポジウム
「これからのA型に求められるもの」～優良認定された事業の事例から～
コーディネーター：村木太郎氏（全Aネット優良事業所認定委員会委員長）

●鬼塚慎一氏（株式会社スタジオニクロム代表取締役）

●松浦一樹氏（NPO法人ENDEAVOR EVOLUTION理事長）

●小林俊介氏（株式会社With You代表取締役社長）

◆ 全Ａネット共同受注窓口事業の説明：久保寺一男氏（全Ａネット理事長）

◆ 閉会挨拶：上野山裕久氏（特定NPO法人京都難病支援パッショーネ理事長）

「充実したセミナー内容であった。優良認定されるように。身が引き締まる想いである。
ヤマトグループのサスティナビリティ経営と新しいロゴについて知ることが出来た。
全Aネットの京都支部設立を目指して、ご協力いただきたい。」

【記念講演】
ヤマトグループとは１００年継続している企業　年間２１億個の荷物を取り扱っている。
毎日２００万キロ（地球を５０周）車が全国各地を巡っている。
社会的インフラとして人々の生活を支える責任があると考えている。
継続性＝存在し続けなければいけない。
企業は社会の公器であり、社会的責任を果たす義務を負っている。

「存在し続けるためには自社のことだけ考えていてはダメ」
これからの時代は企業・社会・地球環境も考えないといけない。
１７の目標SDGsを意識した経営
EVの導入や地方における客荷混載にも取り組んでる。

・・・

【優良Ａ型認定事業所報告】
　優良認定されたＡ型事業所3か所からの事例報告

【シンポジウム】
営利法人や非営利法人などが混在する中、雇用と福祉の同時を行うA型は、どのように障害者の支援が実現できるのか。または、Ａ型事業に求められる社会的使命は？今後のＡ型は？…など、認定事業委員会委員長がコーディネーターとなり、優良認定の交付を受けた事業所の経営者から、Ａ型の姿を浮き彫りにしていきます。

・・・

『自分だけでいいというのはダメだろう。企業も障害者も行政も利用されるお客様も。オールOKにならないといけないだろうと思って事業を運営している。』『より「経営」を頑張っていかなければいけないなという気持ちに改めてなった。全国のA型事業所にもさらに頑張ってもらいたい。』

主催者：NPO 法人就労継続支援Ａ型事業所全国協議会
京都支部設立準備発起人
助成：公益財団法人　ヤマト福祉財団
報告者：全Ａネット事務局員　臼井崇晃